

さいたま市職員の勤務時間、休日及び休暇に関する条例施行規則
の一部を改正する規則をここに公布する。

令和 7 年 8 月 22 日

さいたま市長

清野 ひ人

さいたま市規則第96号

さいたま市職員の勤務時間、休日及び休暇に関する条例施行規則の一部を改正する規則

さいたま市職員の勤務時間、休日及び休暇に関する条例施行規則（平成13年さいたま市規則第29号）の一部を次のように改正する。

次の表中下線又は太線の表示部分（以下、改正前の欄にあっては「改正部分」と、改正後の欄にあっては「改正後部分」という。）については、次のとおりとする。

- (1) 改正部分及びそれに対応する改正後部分が存在するときは、当該改正部分を当該改正後部分に改める。
- (2) 改正部分のみ存在するときは、当該改正部分を削る。
- (3) 改正後部分のみ存在するときは、当該改正後部分を加える。

改正後	改正前
(介護休暇) 第22条 [略] 2・3 [略] 4 1時間を単位とする介護休暇は、1日を通じ4時間（当該介護休暇と要介護者を異にする介護時間の承認を受けて勤務しない時間がある日については、当該4時間から当該介護時間の承認を受けて勤務しない時間を減じた時間）を超えない範囲内の時間とする。	(介護休暇) 第22条 [略] 2・3 [略] 4 1時間を単位とする介護休暇は、1日を通じ <u>始業の時刻から連続し、又は終業の時刻まで連続した</u> 4時間（当該介護休暇と要介護者を異にする介護時間の承認を受けて勤務しない時間がある日については、当該4時間から当該介護時間の承認を受けて勤務しない時間を減じた時間）を超えない範囲内の時間とする。
5～10 [略]	5～10 [略]
(介護時間) 第22条の2 [略] <u>2 育児休業法第19条第1項の規定による同条第2項第1号に掲げる範囲内で請求する部分休業の承認を受けて勤務しない時間がある日の介護時間については、1日につき2時間から当該部分休業の承認を受けて勤務しない時間を減じた時間を超えない範囲内の時間とする。</u>	(介護時間) 第22条の2 [略] <u>2 介護時間は、1日を通じ、始業の時刻から連続し、又は終業の時刻まで連続した2時間（育児休業法第19条第1項の規定による部分休業の承認を受けて勤務しない時間がある日については、当該2時間から当該部分休業の承認を受けて勤務しない時間を減じた時間）を超えない範囲内の時間とする。</u>
<u>(3歳未満の子を養育する職員に対する意向確認等を行う期間)</u> 第31条 条例第18条の2第2項の規則で定める期間は、3歳に満たない子を養育する職員の子が1歳11か月に達する日の翌々日から2歳11か月に達する日の翌日までの1年間とする。	

第32条 [略]

第33条 [略]

第34条 [略]

第31条 [略]

第32条 [略]

第33条 [略]

附 則

この規則は、令和7年10月1日から施行する。